

## 防災訓練を実施しました

当協会は、島根県と「災害時における水道施設等の応急復旧等の  
応援に関する協定」を締結しています。

この協定は、島根県内で災害が発生したときに、すみやかに水道  
施設などを復旧させることを目的にしています。

この目的を果たすため私たちは、毎年防災訓練を実施しています。  
今年も、9月11日に安来、松江の二地区で、情報伝達・参集訓練を  
実施しました。他の地区でも今後訓練を実施します。

松江地区では、漏水箇所検出調査訓練、配管模擬復旧訓練も実施  
しました。

災害はいつ、どこで発生するか分かりません。どんなときでも県民の  
皆様に安全な水を届けることができるよう、私たちは日頃から努めて  
います。

# 【 防災訓練の状況 】

2014.09.11

## 参集状況



## 復旧作業内容の伝達



## 漏水箇所の検出調査の模擬訓練



## 配管応急復旧模擬訓練



# 【訓練の様子が報道されました】



県管工事業協会松江支部(田本稔支部長)はこのほど、松江市内で防災訓練を実施、会員50人が参加した。

## 管工事業協会松江が防災訓練

午前6時に大田市で震度6強の地震が起きたと想定し訓練を開始。6班構成(松江平成町)の山陰タボタ水道用材に集合した。配管の漏水調査・復旧模擬訓練も行った。

検証会では、班ご

## より迅速な対応を

との連絡体制について、田本支部長が「年々集合がスムーズになってきている。今後は災害の実態に合った訓練をし、より迅速な対応ができるよう努めていきたい」とあいさつ。班ごとの作業分担や連絡体制の徹底など申し合わせた。